



「八教文化のつどい」三崎はまゆう合唱団

生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

11月のテーマ“働く人に感謝しよう”

(実践方法)

- 働くことの尊さを話し合い、家庭の中での仕事を分担し合おう。
- 家庭を離れて働いている家族に便りを出そう。

平成19年
11月1日発行

No.31

11月号

公民館だより

ビーチコーミング

【面白納得学習清掃会】

瀬戸 公民館

9月22日(土)小島海岸でビーチコーミング【面白納得学習清掃会】を15名の親子、大人の方の参加の中、実施しました。参加者たちは、小島海岸で、講師の水本孝志(佐田岬半島生物研究舎)さんの案内の下、生物の観察・漂着物拾いをとおして、楽しみながら自然の大切さについて学びました。

まず、タイドプール(潮溜り)の生物観察を通して、海を一生懸命浄化して

いる地球の仲間と友達になりました。途中、珍しい生物の発見や、カメノテ、イボニシの個体数を10mの範囲で数えることで、海の健康度をチェックしました。次に美しい貝殻やクラフトにもってこいの流木等のお宝



探しと共に、様々な漂着物(ゴミ等)を拾い集めました。そして海を穢し生物にダメージを与える人工物(ゴミ)の詳細な分別と環境評価を行いました。

最後に、参加者1人ずつが海に向かって今日1日の感想・メッセージを言いながら、石投げ(水きりげんまん大会)をして有意義な時間を終えました。

ビーチコーミングを

とおして、他人が棄てたゴミを拾うことに、抵抗があった気持ちが海の生物が大いに助かる実態が分かったことで、進んでゴミを捨てる気持ちになったのではないかと思います。

女性講座『はじめてのパッチワーク』 ケイタイケースにチャレンジ!

三崎 公民館

女性同士で楽しく学び、趣味や教養を広げることを目的とする女性講座の第4回目が、9月27日に開催され、『はじめてのパッチワーク』と題して、携帯電話ケースや和風袋づくりに挑戦しました。

参加者の皆さんは、阿部トヨ子さん、辻井純江さん、福田美佐江さんら地元の方を講師に、和風袋に1,000円、携帯電話ケースに500円の材料代を出し、針やハサミ、ものさしといった裁縫七つ道具を持参し、いろんな柄の小布をはぎ



合わせていました。また、久しぶりの裁縫に乙女心がくすぐられたようで、熱心に針や糸と戯れているようでした。

みなさん満足のいく一品はできたでしょうか?



『町見老人大学』

『町内視察研修』開催

町見公民館

九月二十八日(金)、この大学の二回目として町内施設を研修しました。

この日視察したのは町内の主要施設で、四国電力伊方発電所・川之浜の福島産業・三崎のおりこの里・亀ヶ池温泉等です。

町村合併後3年目を迎えるにあたり、町内の主要施設等を見学することにより故郷の自然や文化に触れ、あたたかいふるさとづくりに寄与することを目的として実施したものです。

この日参加された学級生は、身近にある施設であつても、日頃のなかなか訪れることの出来ない施設等を視察することにより、自分の故郷の良さや自然や文化の大切さを再認識しました。



伊方発電所をバックに記念撮影

中央公民館

第2回

婦人学級開催

9月6日(木)第2回婦人学級の学習として松山市の防災センターとNHKへ視察研修に行ってきました。

防災センターでは、まず地震に関するお話を聞き、続いて煙の中を誘導灯をたよりに避難する避難体験、消火体験そして起震車による地震体験をしました。地震、海溝、プレート型・直下、断層型に大別されて将来の南海地震の発生確率は、今後30

年以内では40%程度、50年以内では80%程度、規模はM8.4前後と判断されているそうです。地震は突然起こる恐ろしいものです。あわてず落ち着いて行動することが安全のための第一歩です。この秋スタートの緊急地震速報のしくみを知ったり非常持ち出し品・非常備蓄品の準備や家の中の安全チェックを今一度確認してみたいかがでしょうか？



ば身近な人の大切な命を救うことが出来るということを学んだのではないのでしょうか。

自主防災講話及び起震車体験

9月26日(水)、生涯学習センター及び庁舎前埋立を会場に「自主防災」についての講話や、起震車による地震体験等を行いました。

午前中は、中央教室において一般の方を対象に地震体験をしていただき、物珍しさもあってか多くの子供たちが参加をしていました。

午後からは、平成大学・紅梅学級生を対象に消防署による「自主防災」についての講話・地震体験を行いました。



消火器の取り扱い訓練

消防署第二分署の隊員の方々にはご協力を頂きありがとうございました。



起震車体験

平成19年度

「町見公民館まつり(文化祭)」のご案内

展示・バザー・芸能発表等

公民館まつりをとおしての地域間の交流や、文化団体や各種趣味講座の作品展示による文化団体の育成及び活動の啓発を目的として、「文化の日」に町見体育館を主会場に開催いたします。

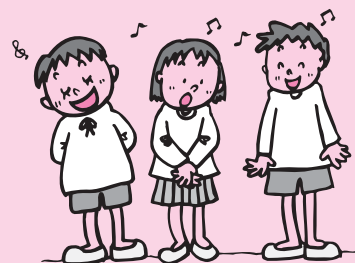
【と き】 平成19年11月3日(土) 9:00~16:00

【と ころ】 町見体育館 他

【展 示】 小・中学生の作品から団体・グループの作品展示

【芸能発表】 小学生のダンスや歌謡・舞踊などの発表

【バザー】 ふるさと味の即売・海の幸即売や喫茶等



地域の特色を生かした、手づくりの公民館まつりとして大変好評を得ています。
たくさんの方のご来場をお待ちしています。

平成19年度(後期) ライフアップ講座のご案内

実施月	テーマ・内容	講師(敬称略)
第3回 1/12(土) 14:00~ 15:30	一歩差のつくビジネス コミュニケーションマナー 正しいビジネスマナーはお客様に対する基本姿勢ですが、マナーも心づかいも相手に受け入れられてこそ初めて生きてくものです。「相手の心」に響く、一人ひとりのニーズに合わせたビジネスコミュニケーションとマナーについて実践的に学習します。	松山東雲短期大学 教授 桐木陽子
第4回 2/16(土) 14:00~ 16:00	韓流クッキングーかんたん! おいしい! 韓国の味 韓国料理は野菜がふんだんに使われ、香辛料や薬草をうまく用いることから、健康食として最近非常に人気を集めています。忙しい現代人のために、便利さとおいしさを兼ねた家庭でできる韓流料理を作ります。	松山東雲短期大学 教授 峰弘子
第5回 3月	春のフラワーアレンジメント 春は何かと行事が多いもの。春の花々を組み合わせるフラワーアレンジを習います。プレゼントにもいいですよ。もちろん自分のためにも。	未定

受講料 無料(ただし、材料費などの実費については受講者負担)

受講場所 中央公民館3階 研修室等

申込・お問合せ先

伊方町教育委員会 生涯学習課

TEL 38-2661 FAX 38-1179

申込締切日 各開催日の1週間前

その他 日程等変更になることがあります。

第32回

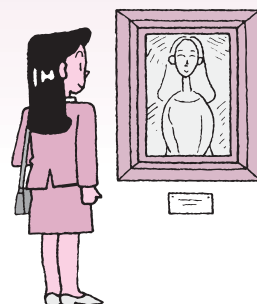
『伊方文化祭』のご案内

例年行われている伊方地区の文化祭を11月3日の「文化の日」に伊方町民会館において、開催されます。

「ふるさと大会」は各種文化団体の会員が、日頃の練習の成果を発表する場として、午後12時30分から4階大ホールで、「作品展示コーナー」・その他「催しコーナー」は、1階~3階までの各部屋・ロビー・階段に展示等を行う予定です。

また、昨年から行っている「もち投げ」、今年は「お茶会」も行う予定にしておりますので、大勢の皆さんのご来場をいただき、文化の秋と食欲の秋を満喫してください。

なお、くわしい内容は、広報と同時配付しておりますチラシをご覧ください。



11月11日～12月10日は差別をなくする強調月間です

強調月間中の主な啓発事業

(1)「差別をなくする県民の集い」の開催(人権対策課主催)

ア 日 程 平成19年11月29日(木) 13時～16時

イ 場 所 県民文化会館 サブホール

ウ 内 容 ● 講 演 「企業活動と人権」

講 師：田 中 昭 紘(財団法人 大阪生涯職業教育振興協会理事長)

● コンサート

「北田康広 トーク&コンサート～心の目、見えてますか?～」

ピアニスト・バリトン歌手：北 田 康 広(視覚障害者)

● 人権啓発資料の配布、パネルの展示

(2)「人権フォーラム」の開催(各地方局県民生活課主催)

月 日	場 所	テ ー マ	講 師
11/20(火)	西 条 地 方 局	女 性	金 谷 千 慧 子 特定非営利活動法人 女性と仕事研究所代表
12/4(火)	今治市総合福祉センター	犯罪被害者	岩 谷 利 男 社団法人 被害者支援都民センター 非常勤職員
11/14(水)	松 山 地 方 局	同 和 問 題	馬 場 周 一 郎 西日本新聞社編集委員
12/7(金)	八 幡 浜 地 方 局	障 害 者	上 農 正 剛 九州保健福祉大学社会福祉学部准教授
11/16(金)	宇 和 島 地 方 局	高 齢 者	和 田 行 男 (株)大起エンゼルヘルプ クオリティマネージャー

バレエ公演のご案内

平成19年度 文化庁本物の舞台芸術体験事業

■ 日 時

平成19年 11月14日(水)

14:00～16:10(開場13:30)

■ 場 所

瀬戸総合体育館(伊方町三机瀬戸中学校隣り)

■ 演 目

一部 バレエ団公開レッスンとバレエのお話
二部 バレエコンサート

―有名なバレエ作品のハイライトをご覧
いただき、バレエの美しさやテクニックを鑑賞します―

三部 くるみ割り人形 第2幕

―チャイコフスキーの三
大バレエ作品の一つで
す―

■ 出演団体

大阪市 法村友井バレエ団

■ 対 象

バレエに興味のある方(未就学児
は不可)

入 場 無 料

※事前のお申し込みは必要ありませんが、瀬戸中学校生徒と保護者を主とした事業ですので、指定された場所でご観覧ください。

お問い合わせ先

生涯学習課 38-2661
瀬戸地域教育課 57-2111

成人式のご案内

伊方町教育委員会では、平成20年1月3日(木)午後1時から生涯学習センターを主会場に成人式を挙行する運びで準備を進めております。今年の成人該当者は昭和62年4月2日から昭和63年4月1日まで生まれた方で、住民基本台帳及び中学校卒業名簿により調査しました。町内在住の方には本人、町外在住の方には保護者宛に案内状と返信用のがきを送付いたしますので、多数のご参加をお願いいたします。

● お問い合わせ先

伊方町教育委員会 生涯学習課

TEL 38-2661



第6回 八教文化協会連絡協議会

「文化のつどい」開催

記念講演には

早坂 暁先生

演題「あの世は、あるので
すか」と題してお話がありました。

海軍兵学校に入学したこ
と、広島原爆の惨状を目
撃されたこと、その後78歳
の現在に至るまでに幾多の

病気を克服したことなどを
話され、常に死を意識しての
生活を余儀なくされ、一日、
一日を精一杯生きなければ
と思い、逆にものすごいプ
レッシャーの中で生活する
こととなり、これではいけ
ないと思い、不図、生前葬
を思いつき、そのことを決
行し、その後の生活がずい
ぶん楽になり、楽しめるよ

うになったことをユーモア
をもって話されました。特
に生前葬をして、香典がた
くさん集まり、自分で香典
を使う楽しさを語るところ
では聴衆のみなさんから思
わず笑いがおこっていました。
早坂先生からは是非「生
前葬」をおすすめしますとの
ことでした。

9月30日の文化のつどい
はこの他開会セレモニーで
伊方町文化協会の赤家部会
長のあいさつ、あと田村教
育長の歓迎のあいさつがあ
り、オープニングでは「伊方

堂々太鼓ジュニア」の太鼓演
奏、アトラクシヨンのコー
ナーでは「瀬戸松風
会」の大正琴演奏、
「町見きそん節保存
会」のきそん節と踊
りの披露、「三崎は
まゆう合唱団」の
コーラス、そして
「中之浜唐獅子保存
会」の獅子舞が演じ
られ、日ごろの研鑽
と地域文化を伝承
するといふ意気込
みに文化のつどい
に集まった人たち



オープニングで、伊方堂々太鼓ジュニアの演奏



瀬戸松風会大正琴



町見きそん節保存会



伊方中之浜唐獅子保存会

も一足早く文化の薫り高い
一日を堪能したようでした。



学校通信



元気な声 流れる汗 輝く瞳

三崎小学校

三崎小学校の校訓は「やさしく・正しく・たくましく」です。「やさしくとは、思いやりのある子・正しくとは、正しく判断できる子・たくましくとは、一生懸命がんばる子」のことであり、自分に厳しく、人には優しく、判断力があり、何事にも一生懸命取り組み、決して途中でくじけない人間の理想を表しています。

この理想に近づくために、活動スローガン「元気な声 流れる汗 輝く瞳を合い言葉に全児童・全職員が一丸となって頑張っています。

また、本年度は、伊方町研究大会十一月一日の会場校として研究主題を「自分で考え確かに伝え合う力の育

成」とし、国語科を中心に本校の教育目標の具現化を図るため、研究を進めています。研究推進に当たっては、授業研究部会、言語環境部会の二部会を組織し、十三人の個性溢れるメンバーで一人一人のよさを生かして、実践研究を積み重ねています。



さわやかペタンク大会

水ヶ浦小学校



夏日の残る9月28日午後1時30分より、恒例となったペタンク大会が水ヶ浦小学校の運動場で、たくさんのお老人会の方々をお迎えし、154年の児童と一緒に、交流・親睦を目的に行われました。

混合(老人会・児童)チーム(12)を作り、3ブロックに分かれ、6面のコートで一斉にゲーム開始。初めての児童も手慣れた老人会の方々に親切に「こつ」を教わり、すぐにゲー

ムを楽しむことができたようになりました。

金属球(ボール)を目印(ピット)へ向けて思考しながら投球し、目標との距離を競い合う。声を掛け合う方々(仲間)がいて、心を伝え表現する場があり、うれしさいっぱいウキウキ、イキイキ。老人会の方々にここに。

参加者同士心の通い合うさわやかな一日となりました。老人会の方々に12月にしめ飾りの指導にきていただき

受け継ぐ慰霊塔参り

塩成小学校

塩成の振之浜に大きな慰霊塔があります。これは、今から五十八年前のデラ台風で亡くなった人々たちを供養するために建てられたものです。

塩成小学校では、毎年六月になると児童会が中心となり、全校で慰霊塔参りをしています。そして、遺族の方々からも喜ばれ感謝されています。

今年も去る、六月二十八日に実施しました。事前に三年生以上でそつじに出かけたり、全校で千羽つるを折ったりし

て準備をしました。当日は、校長先生のお話を聞いて目的を理解した後、千羽つると家から持ってきた花を供え黙とうをささげました。年によって、地域の人の話を聞いたり、児童自作の紙芝居を通して目的を理解することもあります。

このように、塩成小学校では命を大切に思つて、亡くなった人をていねいにとむらった塩成の人々

のやさしさが、五十八年経った今もしっかりと受け継がれています。



11月の 「佐田岬の自然 スライド上映会」

◆11月28日 18:30～20:30

入館無料

◆テーマ
「森の妖精・キノコの全て」

◆今月のきょうどかん◆

2007年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■—おやすみ □—夜間開館

休館日は都合により、変更する場合があります。

第10回 史跡見学会

半島大工・匠の技

見学ツアー参加者募集!



※写真はイメージです。

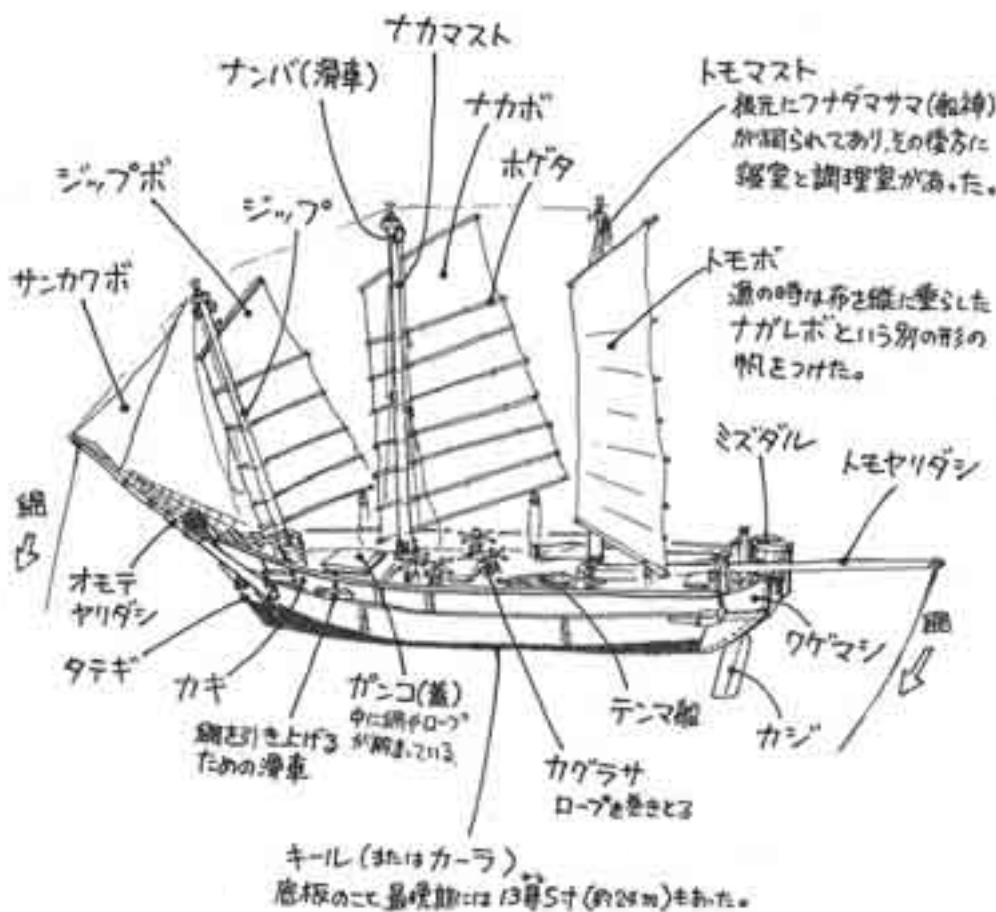
その昔、佐田岬半島出身の大工によって建てられ、現在国の文化財になっている西予市宇和町の開明学校と明石寺を巡ります。

町見郷土館から

11月11日(日) 8:00 役場前集合(雨天決行・終了予定12:00)

定員35名。11月6日までに、町見郷土館か生涯学習課(38-2661)へ、お名前と連絡先をお伝えください。(一部入館料等が必要です)

TEL・FAX 39-0241 (不在の場合 38-2661 生涯学習課) / 開館時間 9:30～16:30 / 休館 月ほか



豊之浦の 打瀬船

打瀬船

打瀬船をご存知ですか？帆を広げ、風に流されながら網を曳いて魚を獲る「打瀬網漁」に使われた船です。
町内では明治末～昭和前期、宇和海側で盛んに行なわれまし。豊之浦では昭和一〇年頃に

■取材協力

井上千芳さん(豊之浦一九二三年生まれ)ほか

一二ハイ(艘)の打瀬船があったそうです。
波風に強いこの船でかつてこの地域からアメリカへ渡った人々がいたことはよく知られています。今はなき打瀬船の雄姿、先人達の気概とともに後世に伝えたいものです。

佐田岬民俗ノート

30



図書館だより



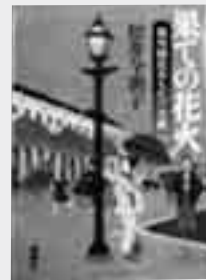
今月の新刊

○子ども向け

- パンやのろくちゃん/長谷川義史 作・絵
- ピンク色の雲/宇留賀佳代子 文、稲田善樹 絵
- だいすき、ママ!/マーガレット・ワイルド ぶん、
スティーブン・マイケル・キング え、サンベリフン やく
- ねぼすけはとどけい/ルイス・スロポドキン作、くりやがわけいこ 訳
- おはようスーちゃん/ジョーン・G・ロビンソン作・絵、中川李枝子 訳
- 真夜中の商店街/藤木凜 作、徳永 健 絵
- ワビシーネ農場のふしぎなガチョウ/ディック・キングスミス作、
三原泉 訳 いとうひろし 絵
- スリースターズ/梨屋アリエ 著
- サクランボたちの幸せの丘/アストリッド・リンドグリーン作、
石井登志子 訳
- サムデイ/岡田なおこ 作、サカイノビー 絵
- はたらきもののナマケモノ/斉藤 洋 著
- 15歳の夏/ローレン・ブルック 作、勝浦寿美 絵
- シーラス安らぎの時/セシル・ポトカー 作、橋要一郎 訳

○一般向け

- 果ての花火/松井今朝子 著
- 一瞬でいい/唯川 恵 著
- ラストメッセージ/高木敏子 著
- 「まっ、いいか」と言える子を育てよう/諏訪耕一 著
- グダグダの種/阿川佐和子 著
- 賑わい鳥と閑古鳥/島康二郎 著
- 大人になるための社会科入門/乙武洋匡 著
- 気づきの幸せ/木村藤子 著
- 漆黒の鳥/ジョエル・ローズ 作、松下洋子 訳
- いじめられない力/河合我聞 著
- いっぺんさん/朱川湊人 著
- 追伸/真保裕一 著
- 和服からリフォーム



ほか

ほか

利用案内

- 開館日/火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から
1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階)
伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

□…休館日

第61回 秋の読書週間

平成19年
10月27日(土)～
11月9日(金)

ピップスおはなし会のご案内

11月のおはなし会は10日(土)・24日(土)
の午後2時から30分程度

■対象：未就学児童および親子
小学校低学年生

絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなし
コーナーで行っています。
みんな来てね!



児遊館より

ごうか！「紙ひこうき」を作っちゃおう！

11月17日(土)午後2時から、ごうか！紙ひこうきを作っちゃおう！
参加される方は当日時間までに受付にお越し下さい。

【お問い合わせ】 伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-1020

映画上映会のご案内

11月10日(土)児遊館にて映画上映会を行います。
室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 児遊館内集会室

作 品 名 ターザン

上 映 時 間 1回目 10:00～11:10 2回目 15:00～16:10

【お問い合わせ】 伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-1020



伊方スポーツセンターをより



☆フィットネススクール☆4期生募集のお知らせ

ジュニアスイミングスクールA・B

期 間 11月1日～12月20日 ※1期は2ヶ月です。

時 間 (A)16:20～17:10

(B)17:20～18:10

【泳力によってA・Bに振り分けます】

曜 日 木曜日

対象者 5歳児～小学4年生

会 場 温水プール

定 員 (A)20名 (B)20名 計40名

受講料 6,400円/2ヶ月(8回分)

持ち物 バスタオル・水着・

キャップ・ゴーグル

その他 初めて受講される人は、
体験スクールを受講していただきます。



トレーニング(初心者歓迎)

期 間 11月7日～12月26日 ※1期は2ヶ月です。

時 間 ① 18:30～20:00 ② 20:00～21:30

(希望の時間帯にお越し下さい)

曜 日 水曜日

対象者 一般成人男女

会 場 トレーニングルーム

定 員 20名

受講料 4,000円/2ヶ月

(8回分)

持ち物 運動のできる服装・

屋内シューズ



● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100

☎ 38-0776



平成19年度

県民総合文化祭



■テーマ：「輝け 文化の息づく 媛の国」

■期 間：平成19年11月3日(土・祝)～25日(日)

県民総合文化祭20周年記念

スタンプラリー

県民総合文化祭では、20周年を記念して、市町主催事業などの協力も得て、記念スタンプラリーを実施します。応募用紙に、各会場に設置するスタンプを合わせて3種類集めて御応募ください。抽選で記念品を贈呈します。記念品は、本県出身の秋川雅史さんや土居裕子さんなど、これまで県民総合文化祭に出演された県外ゲストにサイン入りCDなど、それぞれ素敵な品物を御提供いただきました。

記念品一覧 記念品にはすべてサインが入っています

氏 名 (50音順・敬称略)	提供していただいた記念品 はがきに番号を記載してください
藍 川 由 美	① 楽譜
秋 川 雅 史	② 「千の風になって」CD
押尾コータロー	③ ツアーオリジナルグッズ
加 藤 い づ み	④ ライブCD
	⑤ Tシャツ
	⑥ トートバッグ
クミコ	⑦ 「十年～70年代の歌たち～」CD
小 林 綾 子	⑧ 「金子みすゞの歌」2枚組CD
照 英	⑨ 近日公開主演映画のプログラム及びチケット
土 居 裕 子	⑩ 「日本の心をうたう。」CD
錦 織 健	⑪ アカツキガンダムコンプリートセット
MAYA MAXX	⑫ オリジナルクイズ
宮 本 益 光	⑬ CD
	⑭ 本
吉 岡 美 佳	⑮ トゥッシューズ
	⑯ 主演公演プログラム



秋川雅史

20周年、お祝い申し上げます。地元、愛媛県の文化祭が盛大に行われると聞き、記念品を提供させて頂きました。この県民総合文化祭の御成功と今後も末永く実施されますことを祈念いたします。



小林綾子

県民総合文化祭、20周年おめでとうございます。縁あって、平成16年度に開会式・総合フェスティバルに出演しました。20周年を迎える県民総合文化祭が素晴らしいものとなるよう祈っております。



照英

20周年おめでとうございます。平成14年度の県文祭開会式、映画「船を降りたら彼女の島」に出演した照英です。記念スタンプラリーということで、記念品を送らせていただきました。より多くの方が、県民総合文化祭に参加され、楽しんでいただけたらと思います。

応募方法

この総合プログラム記載事業の各会場のスタンプコーナーに「応募はがきと、主催事業」ないし「各市町別事業」スタンプを各1種類設置しています。このスタンプを3種類集めて御応募ください。最終応募期限は12月末日です。

発表

抽選は11月下旬と1月中旬の2回行います。当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。記念品の数から、御希望の品にならない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

お問合せ

愛媛県県民総合文化祭実行委員会事務局(愛媛県教育委員会文化振興課内)

「県民総合文化祭 記念スタンプラリー」係

☎089-912-2973

個人情報の取扱いについて：応募用紙の個人情報は、記念品の発送のみに使用します。応募ハガキは記念品の発送事務終了後、速やかに焼却処分します。なお、応募者数や市町別スタンプ数などは個人を識別できない形にデータ処理したうえで、今後の事業の参考として活用させていただきます。



人権学習シリーズ 215

『ヒッチハイクで沖縄 — 温かい手 —』

瀬戸中学校

『大学時代の夏休み、連続ドラマ「ちゅらさん」を見ていた先輩の一声で一つの旅が始まった。「沖縄いきたいよな？」拒否権を持ち合わせていなかった私はお金がないという正当な理由で悪い流れを断ち切ろうとしたが、事態はさらに悪い方向に向かっていった。「手とクロッキー帳と折れない心が沖縄へ導く」

大きめのリュックに必要最低限の荷物を放り込み、京都を出発した。以前のヒッチハイクの経験を生かし、高速道路のインターチェンジ前で車を待つこと三時間、ある人に声をかけられた。「岡山まで乗っていく？」最初に私を絶望から救ったのは、若くしてキャデラックに乗る二人組の男の方だった。革張りの後部座席に座らせて頂き快適な旅を楽しんだ。岡山ではすぐに車が止まってくれた。九州は小倉まで乗せてもらえた。車二台で九州上陸と喜んでいて私であったが、降ろされた場所は車もあまり止まらない、自販機とトイレしかない

真夜中のサービスエリアであった。ベンチに腰をかけ野宿を決意したとき、二度目の絶望が私を襲った。激雨である。雨のしのげる、わずかなスペースで雨の止む、わずかな可能性を信じているとき、私をまぶしく照らす光の中に天使が見えた。大型バスのヘッドライトが消え、手で私を招く姿が見えた。貸し切りバスで旅行をしていた団体が大分へ帰る途中であった。その中の一人が「今日は私の家へ来なさい」と言ってくれた。』

この旅には続きがあり、沖縄では台風の直撃に合うなどさまざまな困難にぶつかり、その度に、出会った人々に温かい手を差し伸べていただきました。人間が手を取り合い形成していく社会では、優しさが優しさ生み、喜びは喜びを生み、差別は差別を生むのではないかと思います。日々の生活の中でいただく何気ない優しさや思いやりの心が今以上、人から人へと伝われば、さらに明るく住みよい社会になるのではないのでしょうか。

		3日 生放送	10日 生放送 ☆	17日 VTR放送	24日 生放送 ☆
11月	11:00	Let's open the door! ㉓	Let's open the door! ㉔	Let's open the door! ㉕	Let's open the door! ㉖
	11:05	子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ夢スタジオ 世界に一つだけの自転車 ~自転車職人 堀田健一さん~	子ども としょかん 「勇気のでる本」	チャレンジ教室 科学 探偵入門! 浮かび上がる指紋の謎
	11:15	「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 職業体験 夢はあこがれの ホテルマン	堀田さんの自転車 は、のる人に合わせてネジ1本から作られた、世界で一つだけの自転車なんだ。手や足に障害をもつ人でも、自由にのることができるんだよ! どんな自転車なんだろう? (11:45)	わくわく どくしよランド 被爆ピアノの調べにのせて	かくし文字が浮か上がるシークレット・レターと、指紋を見つける実験をするよ。これでみんなも探偵の仲間入り?! 講師 池本 勲さん (12:00)
	11:30	「子ども特派員報告」 「おたよりコーナー」 など。 全国の体験活動情報がぎゅー。 (11:45)		も燃えよ虫拳 奉公「スピリッツ」	
	11:45	再放送 3日 13:30~ 7日 15:30~	再放送 10日 13:30~ 14日 15:30~	再放送 17日 13:30~ 21日 15:30~	再放送 24日 13:30~ 29日 15:30~

みんな来て! 見て! 参加してね!

生涯学習センターでは、三階児童遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。

子ども放送局

☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkodomo@niye.go.jpで募集中!

文芸

伊方俳句会

のど飴を含みつつ行く黄落路
井上良枝

金髪にねじり鉢巻秋祭
上田サチエ

細長き岬に在りて秋茄子
渡辺日出子

待宵の島並淡く照り返す
石井良夫

秋涼や声若々し老年期
山崎美喜

観月の兎を隠す雲憎し
上田益男

肌寒の朝の着替えや独り言
門田千枝

十六夜の庭の隅まで萩白し
明神つた子

瀬戸句会

蟬螂は花につかまりイナバウ
ア 長野しずこ

網戸越し秋の気配にふと目覚
む 田縁君子

秋の種袋並べて雨を待つ
菊池ましえ

秋夕焼潮満つ道を試歩の杖
池田君子

風通り軒の辛子の色濃ゆし
松坂正子

百日紅しかと根を張る道の辺
宇都宮法子

一衣更広げてみつゝ玉の汗
篠川晴子

浜風に芒なびいてめぐる月
宇都宮睦子

物産店刺ある栗も飾られて
篠川勝子

渡り鳥風車越へゆく岬の天
二宮寿賀子

祝膳米寿を褒めて月愛でて
木戸悦子

潮満ちて浜辺に遊ぶ良夜かな
小関秀次

曾孫らも集いて祝う米寿かな
吉上マツエ

里山は柿色づきて夕日照る
本田光男

秋雨に傘を広げて地域会
井上幸子

秋祭りまんぷくまんぷく九十
爺 阿部榎太郎

読み終えて満ちし心や秋深し
大星幸子

秋深し隣は空家猫眠る
岡本 登

夏の蟻行きつもどりつえしや
くして 佐々木サチ子

前山の名月に手が届きそう
佐々木忠雄

ひんやりと夜風の窓に虫の声
浅井ミドリ

大根まき終り雨待つ日々楽し
結城励子

秋の虫奏でる音はすばらしき
八城征雄

名月は母の笑顔に見えてくる
福岡 博

頼もうと呼びたき寺の大暑か
な 佐々木 煦

三机句会

居眠りの母は無心や夏の宵
佐々木禮子

秋に立つ歩いてやせた海辺か
な 加藤慶子

蜻蛉と生れし幸せ秋の空
桃 潤

遠来の友に太刀魚包丁研ぐ
吉見福子

九軍神いまよみがえる文化の
日 英 二

爺婆も加わる町の運動会
大野律子

望の月湾穏やかに照り渡る
高地瑠美子

十六夜の月一刷毛の雲なかり
けり 中村愛坊

新しき温泉の簾に秋の風
長谷美久仁

畔道に並び咲きぬし曼珠沙華
安田増子

釣り上げし鯉ピチピチ跳ね上
がる 山本タカエ

風の町真赤に燃える曼珠沙華
菊岡三代子

あみだ句会

物忘ればかりしてゐて暑に耐
ゆる 松本ツタ子

夫知らぬ曾孫と睦みし夏のゆ
く 阿部ヨシ子

ゆつくりと入道雲は人の顔
菊池タツ子

階段も軽き足どり敬老日
池上松子

秋色の月輝けど夜暑し
高月 仁

沢蟹の沢に果てをり峽の里
木原敬明

初漁の跳ねる伊勢海老星の下
塩崎信子

休む間も見てをり光る青蜜柑
池上 馨

風走る中山街道句の栗
池井為吉

